

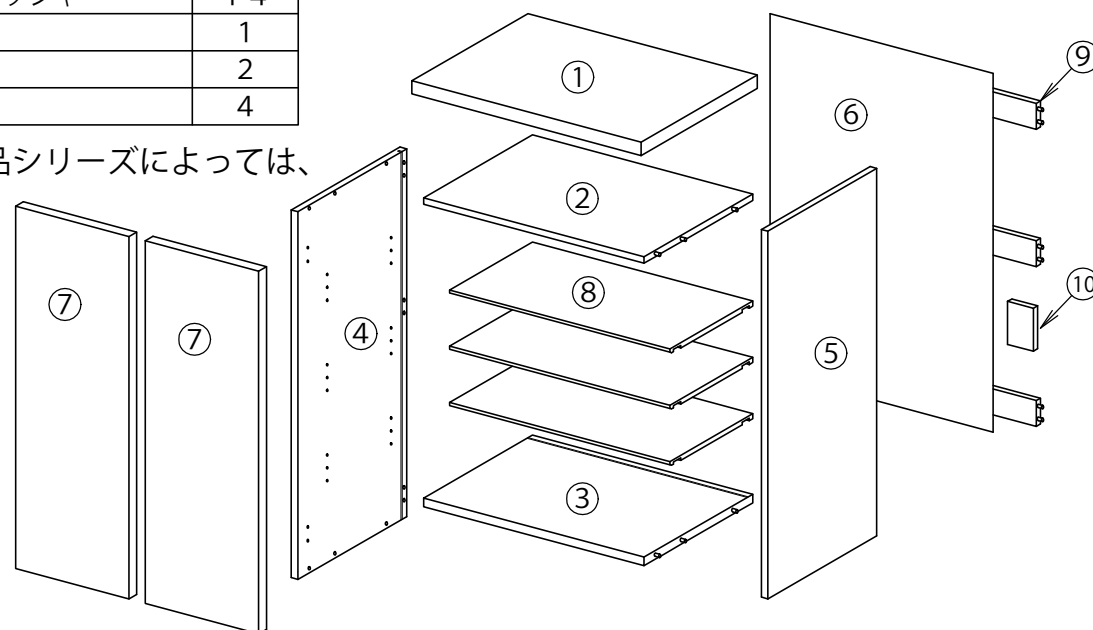
部品構成

No	部品名	数量
1	天板／外装（別梱包）	1
2	天板／内部	1
3	地板	1
4	側板L	1
5	側板R	1
6	背板	1
7	扉（別梱包）	2
8	ブラ棚	3
9	背板補強棧	3
10	コマ木	6
11	スライド丁番（ワンタッチ）	4
12	座金（ねじ付）	4
13	フリーキャップ（取手穴φ5用）	4
14	戸当りバンポン	4
15	棚ダボ（ストレート）	12
16	BOX固定用ねじ 51mm	6
17	天板連結用ねじ 32mm	6
18	BOX連結用ねじ 28mm	2
19	ねじキャップ（セットキャップ）	14
20	セットキャップワッシャー	14
21	接着剤	1
22	取手	2
23	取手用ねじ	4

構成材料

部位	ホルムアルデヒド 発散建築材料	発散区分
天板／外装	化粧MDF PB	F☆☆☆☆ F☆☆☆☆
天板／内装	化粧PB	F☆☆☆☆
地板	化粧PB	F☆☆☆☆
側板	化粧PB	F☆☆☆☆
背板	化粧MDF	F☆☆☆☆
背板補強棧	PB	F☆☆☆☆
コマ木	PB	F☆☆☆☆
台輪	化粧PB PB	F☆☆☆☆ F☆☆☆☆

※取手、取手ねじは製品シリーズによっては、
ない場合もあります。



安全上のご注意

設置工事の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、
正しく設置してください。



この表示の欄は「損害を負う可能性または物的損害のみ
が発生する可能性が想定される」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

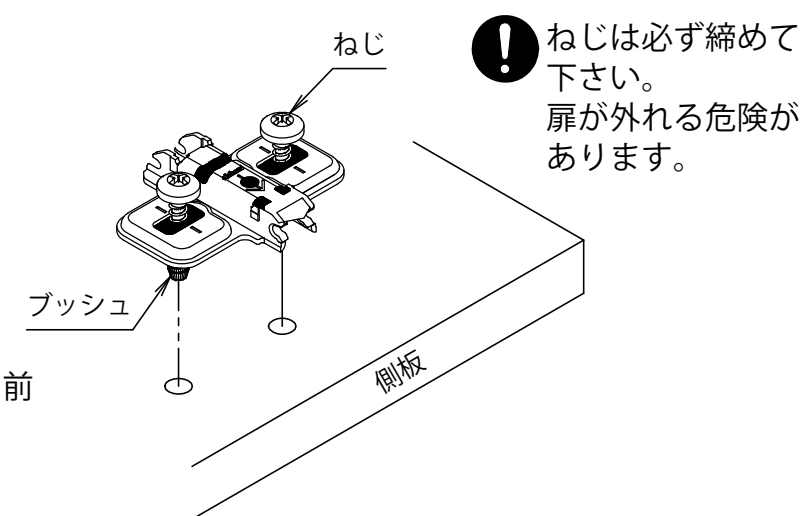
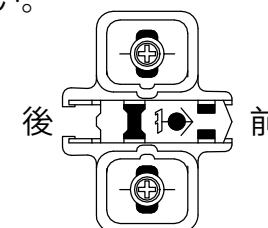
1 BOXの組立

組立の前に

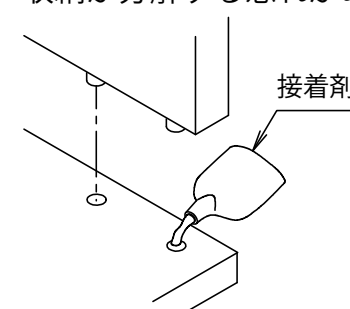
座金のブッシュを側板の下穴に差し込み、
ねじをしめて固定します。
（組立後でも取付けることができます）



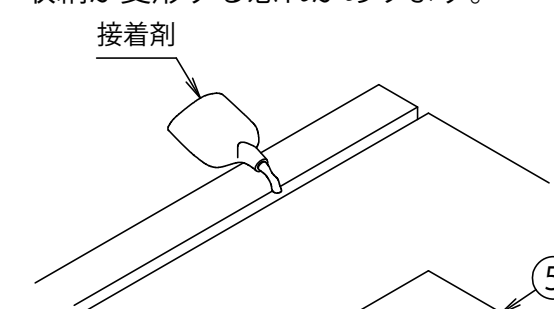
座金の前後を丁番で確認して、
取り付けてください。
座金上面の端部が
少しとがっている
ほうが前です。



木ダボには必ず接着剤を使用して下さい。
収納が分解する恐れがあります。



背板ミゾには必ず接着剤を使用して下さい。
収納が変形する恐れがあります。



- ①側板を平らな面に置きます。
- ②天板・地板を側板に取り付けます。
- ③背板補強棧を3本側板に取り付けます。
- ④背板を天板・地板・側板のミゾに
差し込みます。
- ⑤もう片方の側板を取り付けます。



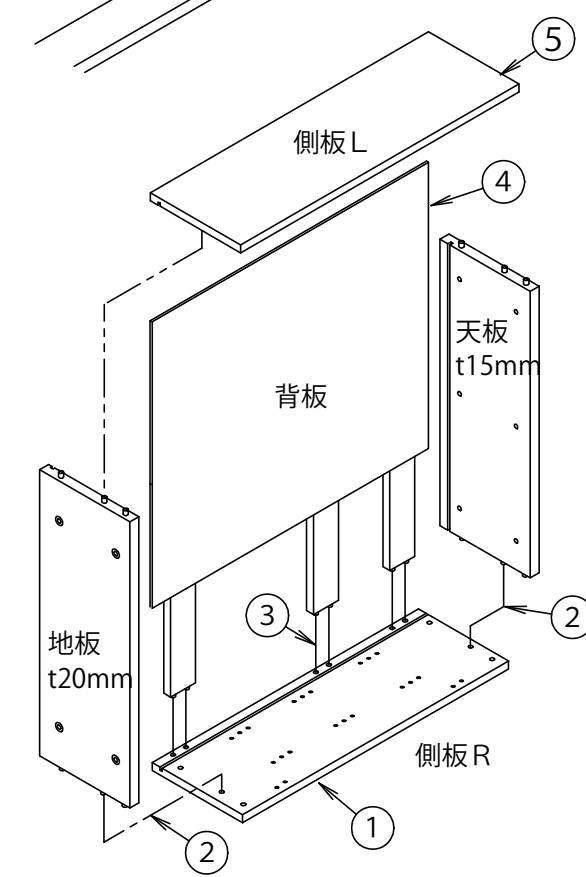
側板の上下に注意して下さい。
端と中央の背板補強棧の穴の間隔が
小さいほうが上です。



天板には貫通穴が6箇所あります。
地板の下面にはナットが4箇所あります。
取付ける向きに注意して下さい。



BOXの直角を出して下さい。
傾きがあると、扉の調整やBOX連結に支障が
でることがあります。



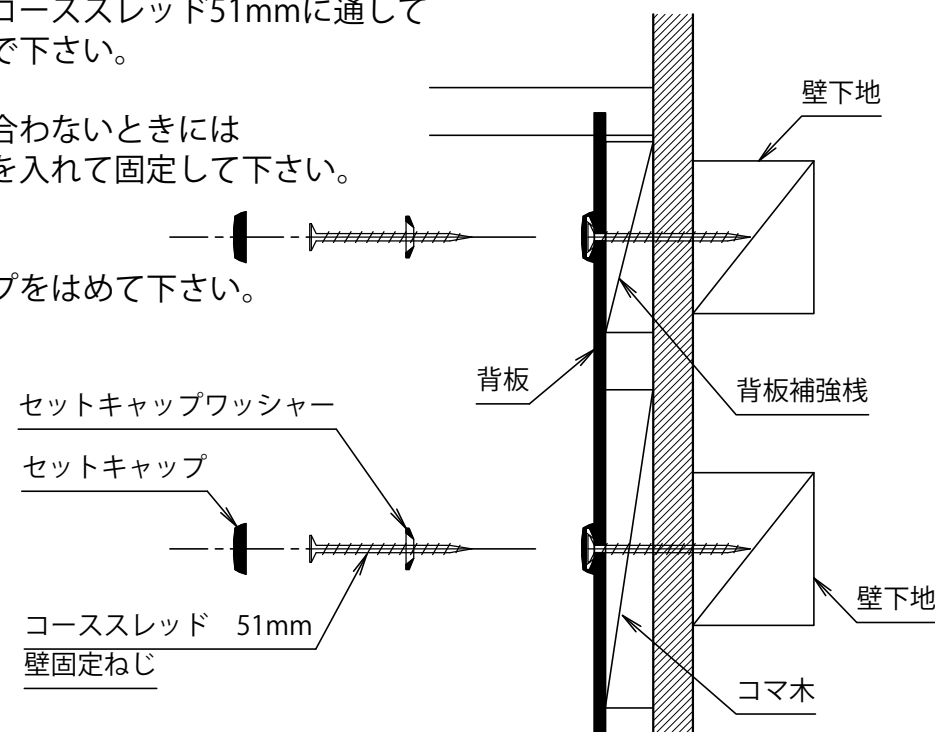
2 BOXの固定（壁への固定）

セットキャップワッシャーをコーススレッド51mmに通して背板面から壁下地にねじ込んで下さい。

背板補強材と壁下地の位置が合わないときには背板と壁面のあいだにコマ木を入れて固定して下さい。

ねじこんだ後にセットキャップをはめて下さい。

必ず壁下地に固定して下さい。
BOXが外れる危険があります。



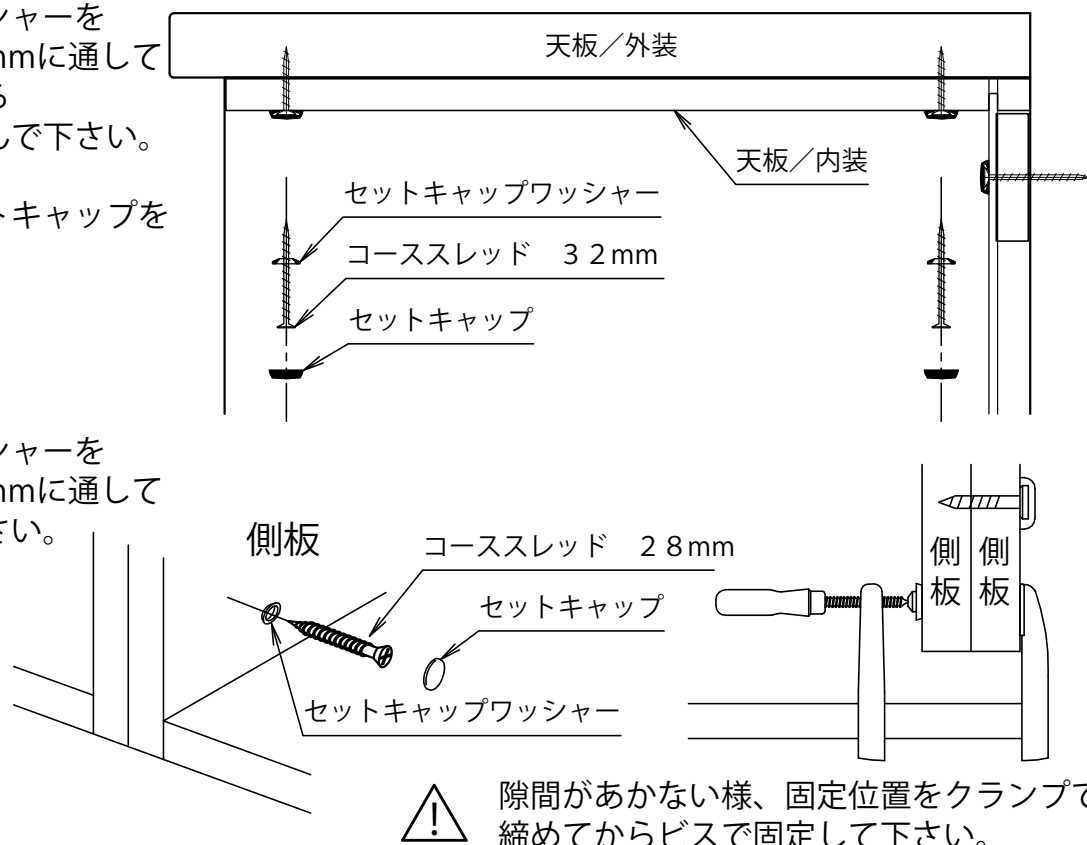
3 天板／外装との連結 複数のBOXの連結

セットキャップワッシャーをコーススレッド32mmに通して天板／内装の下穴から天板／外装にねじ込んで下さい。

ねじ込んだ後にセットキャップをはめて下さい。

セットキャップワッシャーをコーススレッド28mmに通して側板にねじ込んで下さい。

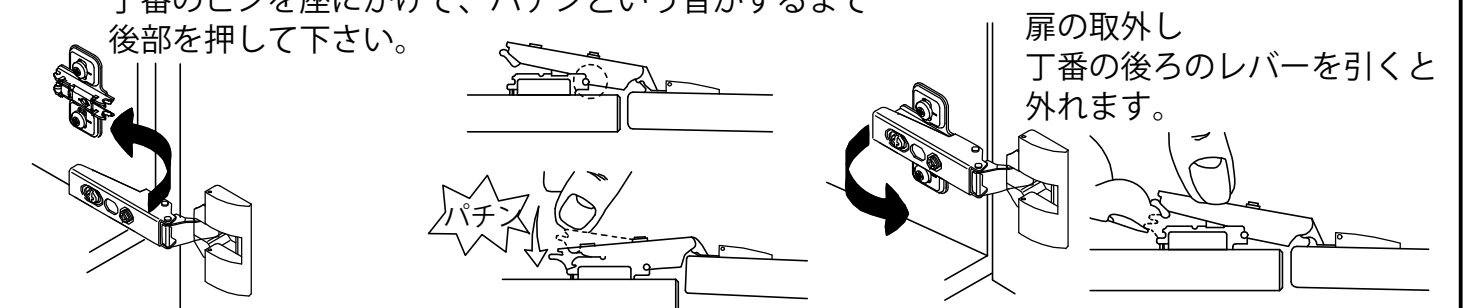
ねじ込んだ後にセットキャップをはめて下さい。



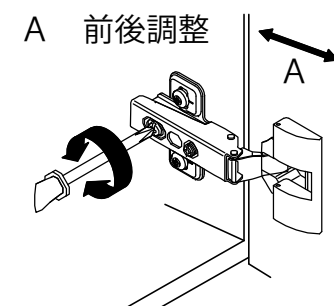
4 扉の取付けと調整

丁番の取付け
丁番のロックレバーを開いて穴にはめ込んで下さい。
ロックレバーを閉じて下さい。
ねじは不要です。

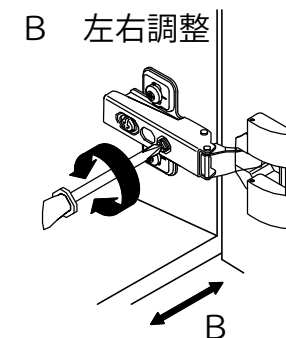
扉の取付け
丁番のピンを座にかけて、パチンという音がするまで後部を押して下さい。



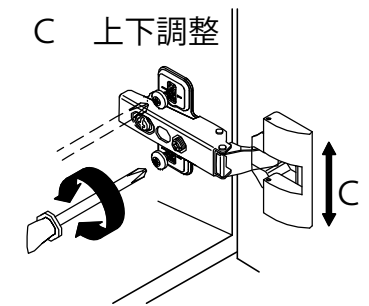
丁番と座金がしっかり勘合していない場合があります。
取付後、扉を数回開閉して確認して下さい。



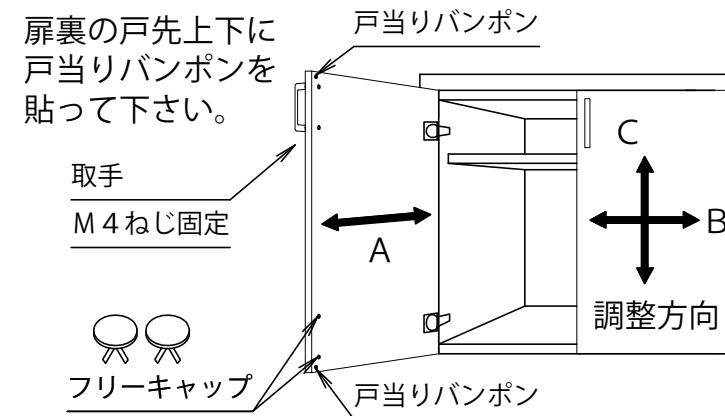
A：ネジをゆるめて、扉の前後方向を調整します。
調整後はしめ直して下さい。



B：ネジをまわして扉の左右方向を調整します。



C：ネジ2本をゆるめて扉の上下方向を調整します。
調整後はしめ直して下さい。



取手を取付けて、不要な取手穴にフリーキャップを挿入して下さい。

